

2010年9月の発受電速報

<発受電電力量>

1. 全国の概要

9月の発受電電力量は、9月の気温が前年に比べて高めに推移し、冷房需要が増加したことに加え、産業用需要が堅調に推移していることなどから、10社計で844.9億kWh、前年同月比111.9%となった。

(主な内訳)

「水力」：出水率が前年同月値を上回ったことなどから、49.3億kWh、前年同月比132.1%となった。

「火力」：発受電電力量全体が増加したことなどから、435.0億kWh、前年同月比115.1%となった。

「原子力」：設備利用率が前年同月値を上回ったことから、218.8億kWh、前年同月比104.2%となった。

(参考 日本原電除きの設備利用率：当年度65.7%、前年度64.3%)

<出水率>

沖縄を除く9社計では87.4%となった。

2. 発受電電力量実績の概要(10社計)

(単位：千kWh, %)

	当 月		至近3か月の対前年同月増加率			
	実 績	対前年同月増加率	8 月	7 月	6 月	
発受電電力量	84,490,908	11.9	13.3	7.7	5.6	
発電内訳	水 力	4,927,481	32.1	0.1	10.9	30.7
	火 力	43,501,013	15.1	21.1	6.6	2.5
	原子力	21,881,895	4.2	5.3	6.8	16.5
	新エネルギー等	196,079	17.0	15.7	17.3	20.0
他社受電	15,381,908	13.9	12.3	12.0	3.7	
揚水動力	1,397,468	95.1	41.1	20.1	30.1	
出 水 率	87.4	(前年同月値) 65.1	100.5	117.0	109.8	
原子力設備利用率 (含む日本原電)	66.7	(前年同月値) 63.7	70.2	70.0	66.1	

注．電気関係報告規則等の一部を改正する省令により、2010年5月分より以下の変更を行っています。

- ・発電内訳に「新エネルギー等（風力、太陽光および地熱等）」の項目を新設
- ・地熱発電電力量を「火力発電」から「新エネルギー等」に区分変更
- ・「揚水動力」の項目を新設

なお、「火力」、「新エネルギー等」および「揚水動力」における対前年同月増加率は、当月および至近3か月ともに、前年同月実績を変更後の区分にあわせて算定しています。

3. 発受電電力量の対前年同月増加率

(単位：%)

	2009年度	9	10	11	12	10/1	2	3	4	5	6	7	8	9
10社計	3.3	9.0	5.0	2.8	1.3	3.0	7.3	7.4	9.2	4.1	5.6	7.7	13.3	11.9

(注) 1. 2010年8月までは確報値 2. : 前年同月比マイナス

(参考) 燃料実績：10社計(9月)

	石炭(t)	重油(kl)	原油(kl)	LNG(t)	ワサ(kl)
受入	3,931,416	731,665	706,968	3,970,651	0
消費	4,526,965	768,255	658,010	3,543,911	2,717